

# 旭1年便り

## 学びハイキングしたよ!

歩いて学んで くりソフト

E組 O.S

六月三日、朝は強い雨。ハイキングが実施できるの不安な天候でした。十時、みなさんに乗せたバスが馬籠に着くと、それに合わせたかのように、天候が回復し、傘がいらなくなりました。予定どおりの晴天パターンで行うことにしました。馬籠宿を過ぎたころには雨がやみ、暑くもなく寒くもなくというなかで、学びハイキングができました。

では、みなさんの感想をどうぞ。



初めて馬籠妻籠に行きました。道のりが8kmもあつたので、とてもつかれましたが、学んだことがたくさんありました。馬籠脇本陣史料館で、その時代の人がどんな物を使って、どんなことをしていたのかを知ることができました。

そして、みんなと協力する大切さを実感しました。私たちのグループは史料館によつたので、最初ドベで、いそいで歩きました。一人、足が痛いと言つて元気がなくなつたけど、周りの子が助けたこともあつて、最後には一緒にペースで行けるようになりました。私も、自分ばかりではなく人のことを気にかけるやさしい心をもちたいと思いました。

歩き終わった後には、おいしくソフトを食べました。これまでのごほうびだと、本当にうれしかったです。多くのことを学べて、この日のこと

を忘れないと思いました。※歴史を学び、協力を実感し、ソフトクリームを味わう、最高ですね。



ありがとう

E組

H.N

馬籠について、8kmも歩けるかと思いましたが、自分はマイペースなので、最後まで行けるか不安でした。でも、みんなも疲れてきたとき、班の子が歌い出して、みんなが笑ってました。それから、みんなが歌って、ばかな話をして、背中のおしあいっこをしました。県境をみんながジャンプしてこえました。そして、ら、あつというまにお昼ごはんになりました。みんながもりあげてくれたので、8kmゴ

ールしました。みんなのおかげです。ありがとう。※一人だったら、中山道を歩くことができなかったかもしれない。友達のは大きいですね。



とってもすてき馬籠妻籠

C組

Y.R

私は体力がないので、8kmも歩くのに、とても苦労しました。馬籠妻籠の風景はとってもきれいで、こことはちがう別の時代にいるような感じがしました。歩いていると、途中、道祖神のようなものがあり、昔ながらの感じがして、すごく楽しめました。妻籠の脇本陣の歴史資料館はとてくわしく知ることができ、きれいでした。それにく

りアイスを食べることができ  
てよかったです。また行きた  
いです。

※道祖神によく気がつきまし  
たね。江戸時代の道ですね。



### 昔ながらの町なみ

C組

O・H

ぼくは昔の町なみがなら  
んでいて、とても心が落ち着  
きました。馬籠や妻籠の人  
たちはとても親切で、店の名  
前の由来を教えてください、  
笑顔であいさつをしてくれ  
りして、気持ちよかったです。  
家の中に入ってみると、  
江戸の雰囲気があってよかっ  
たです。くりソフトもおいし  
かったです、楽しいことがあつ  
たので、また行ってみたいと思  
います。

※古い町並みに入ると、確かに気  
持ちが落ち着くね。なぜかな。



### 楽しかったけど

つかれた校外学習

H組

J・K

バスをおりて、最初に  
思ったことは、「よし、がんば  
るぞ。」でした。そして、木曾  
馬籠脇本陣史料館へ行き、  
昔のものを見学し、ノートに  
まとめ、いろいろためになった  
と思いました。男滝女滝につ  
いて、お弁当を食べていると、  
上から水が落ちて、おにぎり  
にかかったり、ありがひぎに  
のぼってきたりして、いろん  
な意味で楽しかったです。で  
も、さすがに8kmも歩くと、  
つかれました。どれもいい思  
い出になりました。

※滝を見ながらお弁当を食べた  
ら、疲れがふっとんだという人が  
けっこういましたが、アリとたわ  
むれていた人もいたんだね。

### 班で協力して歩ききった中山道

H組

Y・T

一番心に残ったことは、中  
山道を歩ききったことです。  
思えば、バスを降りて、歩き  
始めて20分くらいで、ぐたぐ  
たになり、この先が心配にな  
りました。けれども、班長や  
副班長、班の仲間が明るく  
ふるまってくれて、ぼくもが  
んばろうと思ひ、歩き続けま  
した。そして、妻籠について、  
昔の人たちは、この何倍も歩  
いたのかと思うと、すごく感  
動しました。  
※そうなんです。中山道や東海  
道は江戸から京都までつながっ  
ていて、そこを人は歩いて移動して  
いました。

### まよった馬籠妻籠

G組

T・A

馬籠妻籠の道のりはすご  
く長くて、坂も急で大変だし  
た。しかし、もっと大変だった  
ことは、番所跡の少し進んだ  
あたりで、正反対の道へ歩い

てしまったことです。だいぶ進  
んだところで、ようやく気づ  
き、軽トラに乗ったおじさん  
に道を教えてもらい、ダツシ  
ュで道にもどりました。男滝女  
滝にいったのはビリだったけ  
ど、班の団結力が上がった気  
がしました。  
※今までの馬籠妻籠ハイキングで  
逆歩した班は、たぶん初めてで  
す。でも、軽トラおじさんに聞い  
たのは立派でした。



### 歩いてつかれた馬籠妻籠

G組

Y・K

校外学習で心に残ったこ  
とは、歩いたことです。馬籠  
から妻籠まで約8km、みんな  
でしゃべって楽しかったけど、

辛い山道を歩くのは大変で  
した。だけど、妻籠について  
からの見学と食べ歩きは、こ  
の二つはすごく楽しかった。  
最初に見学した「脇本陣奥  
谷は昔のまま残っていて、す  
ごいなと思いました。その  
後、「くりソフトクリーム」を  
食べました。くりの味がして、  
すごくおいしかったです。中  
学生で初めての校外学習は、  
楽しい思い出ができてよかつ  
たです。

※脇本陣奥谷は、宿場町の宿と  
して当時のまま残されています。



### 学び、楽しめた校外学習

B組

I・S

校外学習に行つて、たくさ  
んの思い出ができました。馬

籠では、藤村記念館を見学しました。全部は回れなかったけど、藤村の作品や愛用していた物などが展示されていて、いろいろ学びました。

中山道では、班員がこけたり、道がわからなくなったり、大変でした。

妻籠は、一番最後のほうにとうちやくしたけど、くりソフト、クレープを食べることができました。とてもおいしかったです。今まで以上に班員となかよくなれました。

※島崎藤村は、明治時代の自然主義の文学者として有名で、馬籠が出身地です。

最後まであきらめなかった

馬籠ハイキング

B組 M・K

「どんな校外学習になるのかな」とわくわくしていました。当日はあいにくの雨ですが、ぎりぎりです。晴天コースに変更されました。実際に歩いてみると、かなりきつくて班のメンバーがダウンしそうになったり、石の階段で転んだり、いろいろハプニングがありました。でも、班の皆で協力して最後まで歩き

きつたときは、とてもうれしかったです。達成感がありました。後で食べた栗ソフトは最高においしかったです。なんか努力の味がしました。(笑) やっぱ、最後まであきらめなければ、良い事あるなと思いました。

※「達成感」、これが私たちのねらいの一つです。「努力の味って、どんな味かな。」



馬籠妻籠ハイキング

I組 S・T

雨が馬籠に着く直前にやみ、ハイキングができてうれしかったです。ハイキングが始まってすぐに、長い急な上り坂があり、「行けるかなあ」と思いながら、進んでいきま

したが、坂になれてくると楽しくなってきました。とちゅうで道をまちがえたりと、いろいろありましたが、無事にゴールできて達成感がすごくありました。本陣を見学した後になつたので、タイムロスはありません。ソフトクリームを食べられて良かったです。帰りのバスは着く30分前までねてました。

※坂に慣れてくると楽しくなる。登山家のレベルまで達しています。



楽しかった馬籠妻籠ハイキング

I組 M・M

楽しかったことは食べ歩きしたこと。今までにみないなで妻籠で行ったこともないし、食べ歩きしたこともない

ので、一番楽しかったです。五平餅が甘くてとてもおいしかったです。くりアイスもくりのしぶ皮入りで、とっても甘かったです。

つらかったことは、馬籠の道が道のりもきつくて、一番つらかったです。昔の人は、この道のりを私たちよりも重たい荷物をもって、歩いていたので、すごいなと思いました。

最後のチェックポイントをすぎたら、ものすごい達成感がありました。とても楽しかったし、おいしかったので、最高の一日でした。

※馬籠妻籠名物は、くるみ入り味噌だれの五平餅です。達成感を味わった後の五平餅は、最高にいいね。

馬籠から山道歩いて妻籠まで

F組 O・Y

中学初めての校外学習でした。バスに乗って一時間三十分くらいで岐阜県に到着しました。まず馬籠の清水屋資料館に行きました。パンフレットをもらい、中に入って見学しました。写真や絵や道具などが展示してありました。昔のことを学びました。

山道をけっこう歩いて、男滝女滝でご飯を食べました。滝の前を通ったら、すずしい風を感じました。妻籠に着いて歩いていたら時間がなくなつて、食べることはできませんでした。たくさん歩いてつかれたけど、昔のことを学んだり、自然を感じられたので、よかったです。

※清水屋は島崎藤村の作品に登場した家です。藤村の写真や江戸時代の書画、道具が展示してあります。



めっちゃ迷った

馬籠妻籠ハイキング

F組 M・Y

最初はよいスタートだったが、迷った回数二回。しおり

を見て進んだが、ちがう道に進み、途中で「これ、間違っていない？」という事になった、確かめたところ違っていたので、一度もどることになった。でも無事に、脇本陣奥谷に・歴史資料館について、食ベ歩き時間があつた。栗ソフトと五平餅は、歩いてへとへとになった後に食べたので、すごくおいしかった。

※看板をよく確認しなかったため、中山道ではなく、車が通る県道を歩いてしまった班がそこそこありましたね。



## 日本の姿

A組

I・R

校外学習で、馬籠から妻籠まで歩きました。始めから

きつい坂ばかりでしたが、趣のある落ち着いた風景を眺めていると、なんだか人間のすごさというか、歴史の素晴らしさを感じる事ができ、あまり疲れることもありませんでした。

ぼくは、これからもこの素晴らしい人間の遺産を後世に残してほしいと思います。そして、今の最新技術ばかりでなく、今までの歴史の素晴らしさを、皆さんにも感じてほしいと思います。

※馬籠から妻籠まで歩くなかで、それらの風景から歴史と技術の発展を感じるなんて…。



## つかれたあとの栗ソフト

A組

K・T

馬籠〜妻籠のハイキングはとてつかわれました。と中に、急な坂があつて、そこがいちばんきつかったです。男滝

女滝でごはんを食べようとしていましたが、下がぬれていて、おなかもすいていなかったもので、歩いてすぎました。妻籠について、ものすごくいい休けい所がありました。そこで、食べた後、脇本陣奥谷を見学し、まちにまつた「ごぼろび」がやってきました。ぼくは栗ソフトと五平もちを食べました。へとへのときに食べた栗ソフトはとてもおいしかったです。

※妻籠では栗ソフトが人気ナンバーワンだったようですね。

## マリオと脇本陣

D組

K・N

ぼくたちは中山道の下り坂があまりにも急だったので、マリオカートを想像して、そのキャラクターになりきり、マリオカートをしました。周りの人からは「おかし」と思われていたと思うけど、すごく楽しかったです。

見学場所は、脇本陣奥谷・資料館に行きました。中に

いらつしやった方が、やさしく丁寧に教えてくださったので、すごく分かりやすくとめることができました。仲間たちと歩いて、団結力が高まったと思います。最高の思い出となりました。

※脇本陣の係の方にお礼に行ったら、「先生、尾張旭の旭中の生徒さん、すばらしいです。しっかりと話を聞いて、メモをちゃんとしてるし、質問もしてくれました。」と言われました。うれしかったです。



## なぜか達成感

D組

A・R

最初山を登るのは何がよくて登るんだろうと、登っても何も得がないと思ってい

ました。登り始めても、やつぱりすごく急な坂道で、もう一キロメートル歩いたかなと思つても、五百メートルしか歩いていなかったりしました。やつと登つたと思えば、次は下り。そんなこともありながら、妻籠宿にいたら、なぜかたくさんの達成感と喜びがあふれてきました。なんでも言われても答えられないけど、すごくうれしかった。くいりソフトも食べて、十分満ちてきました。」

※山登りや山歩きはきつけれど、頂上・目的地に着いたときの達成感は理屈ではなく、体で感じるものですね。

「このあと、「学び」を画用紙にまとめてもらいます。みなさんの発表作品を見るのを楽しみにしています。苦勞して達成したときの喜び、仲間と協力できたときの安心感、江戸時代の暮らしなど、この校外学習では、教室では学べないことや味わえないことを学び体験できました。是非とも、今後の学校生活に生かしていきますしょう。」